

2019（令和元）年度 私立学校初任者研修 中国・四国地区 研修会プログラムのご紹介



©鳥取県

2019（令和元）年度の私立学校初任者研修中国・四国地区研修会は、7月30日（火）～8月1日（木）の2泊3日の日程で鳥取県米子市を会場にして実施されます。

今年度の中国・四国地区の研修会のプログラムは、公立学校ではなく私立学校に勤める初任者である参加者に求められる事柄に関する講義や、特別支援教育に関する講義、高大接続を中心とする教育の最新情報に関する講義のほか、グループ討議も予定されています。

会期 2019（令和元）年7月30日（火）～8月1日（木）

会場 米子コンベンションセンター

鳥取県米子市末広町294

TEL: 0859-35-8111 FAX: 0859-39-0700

※宿泊 米子ワシントンホテルプラザ

鳥取県米子市明治町125

TEL: 0859-31-9111 FAX: 0859-31-9119

参加費 36,000円（参加会費・宿泊費（2泊）・食事代（2日目自由夕食分は除く）を含む）



初任者研修のねらいは一体どのようなものなのですか？



①実践的指導力を育成する

②「私学人」としての基礎知識を身につける

③グループ討議を通じて日々の疑問を解決し、他校教員と横のつながりを作る

～参考～ 平成30年度 中国・四国地区初任者研修会の様子

「登校困難生徒への支援」「だれでもできる失敗しないアクティブラーニング」の講義では、現場でもすぐに実践できるテクニックや知識を学びました。時代や地域のニーズに合わせた講義を聞くことが出来るのは、研修会に参加するメリットです。

参加者の声：個人ではなく学校全体で不登校生徒への支援をすることが大切だと感じました。

参加者の声：すぐに実践できるアクティブラーニングについて、詳しく・楽しく学習することが出来た。



「私立学校の現状と課題」「私立中・高の教員として～生き生きと働くために～」の講義では、公立学校と私立学校の違いを改めて確認し、私立学校の建学の精神の重要性を学んだり、主体性を持って働くことの重要性を学びました。

参加者の声：私立学校の教員としての自覚が芽生えました。私立学校だからできること。私立学校だからこそ、もっと力を入れてやっていかなければならないことなどを考えるきっかけになった。

グループ討議では「学習指導」「学級経営」「生徒指導等」という3つのテーマで、グループ毎に分かれて普段参加者が感じている疑問や悩みを共有しました。

普段は接することの少ない他校の教員との交流は、参加者に多くの刺激を与えてくれます。

参加者の声：多くの先生と意見交換が出来たことがとても良かったです。各校独自の取り組みや指導方法を知ることができ、実際に導入してみようと思うことが多くありました。



講義

私立学校に勤務するうえで重要となる建学の精神や、高大接続、発達障害などの特別支援教育に関する事柄を学びます。学校や教育機関だけでなく、民間企業に関わる人からも学ぶことで、多様な視点を身に付けることが可能です。

「私学に係る先生方へのお願いとコンプライアンス」

講師：野田修

（一般社団法人鳥取県私立学校協会 会長）

「私立学校をめぐる教育の最新事情」（仮）

講師：吉田晋

（一般財団法人日本私学教育研究所 理事長）

「若い先生に伝えたいこと」

講師：福永博昭

（元鳥取県教育センター 所長・元県教育委員会 次長）

「発達障がい傾向（配慮を必要とする）にある生徒の理解と指導」

講師：西嶋雅樹

（島根大学教育学部附属教師教育研究センター 講師）

「気づく力」

講師：中江康人

（AOI TYO Holdings株式会社 代表取締役社長）



グループ討議

グループ討議では他校の先生方と一緒にグループをつくり、テーマに沿って議論を進めます。普段感じている疑問・悩みを共有することで、解決への糸口を探ります。各グループにはベテランの先生が指導員としてつき、助言指導を行います。



「公教育の一翼を担う」という大きな使命感を持つての私立学校への奉職、心から歓迎申し上げます。

社会の変遷と共に無限の可能性を秘めた生徒達への教育内容も幅広となり、保護者や学校法人を含めた先生方への期待も多士済々。研修会では、私学の起源を垣間見ることによってその必要性を理解し、建学の精神の重要性・教師のコンプライアンスについてお話をさせていただきます。

研修会では運営委員設営のグループ討議も企画されています。これらの研修を通じ、皆様が私学人としての認識を新たに、職責を全うして下されば、講師としてこれほど嬉しいことはありません。



「私学に係わる先生方へのお願いと

コンプライアンス」担当

学校法人家政学園・鳥取敬愛高等学校 理事長

一般社団法人鳥取県私立学校協会 会長

野田 修

開催県（鳥取県） 初任者研修地区運営委員からのご挨拶

元号も変わり、学習指導要領の改訂も待たなとなりました。「主体的・対話的で深い学び」の必要性が叫ばれ、旧来の講義型の授業から、生徒同士課題を見つけ、学び合う授業への転換が求められています。

新たな時代に向けて、鳥取県で開催する初任者研修では、私立学校の教師としての心構えや、最新の国の動向などを学ぶとともに、先輩の先生方を助言者として、グループ討議を計画しています。参加される先生方への「事前レポート」をもとに、テーマを設定し、日頃の教育活動における気づきや課題、悩みなど率直な意見交換の場とできるよう準備してまいります。皆さんで、ともに学び合い、新しい社会に向けた教育のあり方を考える機会としていただければ幸いです。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。



一般財団法人 日本私学教育研究所

私立学校初任者研修地区運営委員（鳥取県）

鳥取敬愛高等学校

校長 二階堂 茂夫

一般財団法人 日本私学教育研究所

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階

TEL 03-3222-1621 FAX 03-3222-1683 日本私学教育研究所HP <http://www.shigaku.or.jp/>